

# マネーのまなび

増やす&得する

## リゾート、会員権で割安に

### 1泊1万円前後、感染対策も

新型コロナウイルスの収束が見通せない中、余暇を楽しむ一手段として会員制リゾートクラブが注目されている。密を回避しながらサービスの充実した施設に泊まれるのが人気で、海外旅行の代わりに利用する層も増えている。会員権は高額なイメージがあるが、施設を繰り返し使うことでお得感が出る。予算や利用頻度を吟味して選ぼう。

岡山県在住の70代夫婦は毎月、「吾妻ハイコート倶楽部」(兵庫県芦屋市)など近畿圏のリゾート施設で余暇を過ごす。会員権の利用歴は10年以上に達し、コロナ下でも通い続けている。「混雑していないのでゆっくり過ごせる。ほかでは得られない安心感がある」とお気に入りだ。

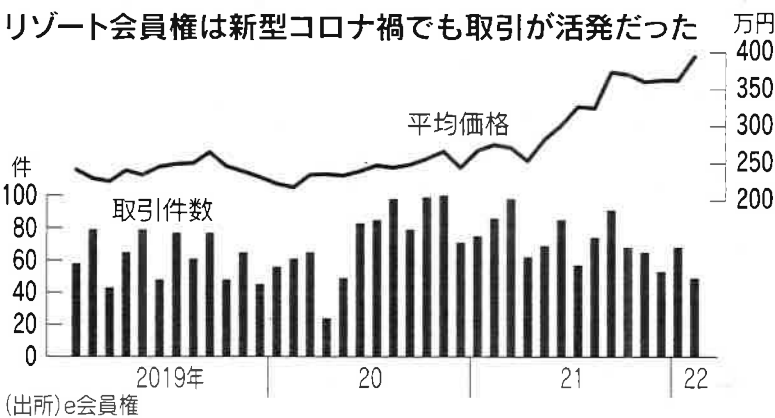
リゾート会員権は、軽井沢や箱根など主にリゾート地にある宿泊施設を利用できる権利を指す。施設を運営する企業などから会員権を購入し、年会費を払うことで1回あたりの宿泊費が1万円前後で済む。一般的なホテルと違い、会員権を持つ人やその家族、友人などしか宿泊できないタイプが主流だ。

新型コロナウイルス時代の余暇の楽しみ方として、こうした会員制リゾートが注目されている。リゾート仲介大手のe会員権(横浜市)によれば2021年の売買件数は883件とコロナ前の19年より19%増えた。奈良県に住む自営業の40代男性は20年に法人契約として購入した。高級ホテルの宿泊料が一般

リゾート会員権の流通価格は施設によって様々

クラブと施設	特徴	流通価格
ウイスタリアンライフ クラブ熱海	海の眺望が強み。客室に温泉。予約も取りやすい	20万円
エクシブ京都八瀬離宮 (Cタイプバージョン)	四季の変化を楽しめる。市街地から好アクセス	199万円
東急ハーヴェストクラブ 伊東	半露天風呂付き客室。仕事ができるスペースも完備	330万円
東京ベイコート倶楽部 (18階)	高級感ある内装。ロイヤルスイートは100平方メートル超	1070万円
エクシブ箱根離宮 (Sタイプバージョン)	緑に囲まれ解放感。貸し切り温泉やエステサロンも	1300万円

(注)価格はe会員権調べ。3月時点。施設やプランによって年間の宿泊数の上限が異なる



### 会員権の購入・選定時に注意するポイント

- 利用目的に合い、予約の取りやすい施設を選ぶ
- 年間に何回使いたいかを基に予算や価格帯を決める
- 年会費や名義変更料など諸費用をチェック
- 運営会社の認定した仲介業者を通じて売買する
- 転売目的の購入は慎重に。値下がりして損する場合も



東急リゾートの「東急ハーヴェストクラブ軽井沢&VIALA」

多くのリゾート会社は複数の施設を運営しており、会員権は施設ごとで売買されている。会員権を買った後、年末年始などの繁忙期でもその施設に優先的に予約が取れる。グループ内の別の施設も利用できるが、人気施設は予約が取りづらいこともある。

e会員権の浦井智子代表は「人気施設はすぐに売れてしまったため、目的や予算をあらかじめ決めておくべきだ」とアドバイスする。実際に会員権を売買する場合に気を付けたいのが仲介業者選びだ。過去には業者が代金を集めて自己破産したケースもある。最近では施設ごとに認定業者を設定するなどの対策がとられており、東急リゾートなどは自ら仲介業者も手掛ける。信用のある業者を選ぼう。

最近の人気もあって、会員権の相場は上がる傾向にある。e会員権によれば2月時点の平均価格は395万円と過去最高を更新し、コロナ前の19年2月比では71.7%高い。使わなくなった会員権は時価で売れることもできるが、施設の築年数の経過とともに会員権価格が下がることも多い。施設を使わずに転売益だけを期待して買うのは控えたい。(大畑圭次郎)